

11. 基本のたしかめ

① 次の計算をなさい。→同類項の計算！

(1) $3x - 7y + 4x$

(2) $8a - b - 7a + 2b$

(3) $-5x + 9y + 3x - 8y$

(4) $3x^2 - 5x - 2x^2 + x$

② 次の2つの式をたしなさい。また、左の式から右の式をひきなさい。→カッコをはずす！

(1) $3a + 2b, a - 4b$

(2) $x - 4y, -2x + 3y$

(たす)

(たす)

() + ()

() + ()

(ひく)

(ひく)

() - ()

() - ()

③ 次の計算をなさい。(筆算)→ひき算は、符号を変えてたし算に！

(1) $3x + 4y$

(2) $a - 2b$

+) $2x - 2y$

-) $-a - 3b$

④ 次の計算をなさい。(分配法則)→符号に注意して、カッコをはずす！

(1) $5(4a - 5b)$

(2) $5x + 2(x - 2y)$

(3) $2(2x - y) + (5x - y)$

(4) $3(x + y) - 3(x - y)$

⑤ 次の計算をなさい。(乗法・除法)→わり算は、分数にして約分！

(1) $2a \times (-9b)$

(2) $(-4x) \times (-5y)$

(3) $(-2x)^2$

(4) $12ab \div 3a$

(5) $3x^2 \div x$

(6) $(-6x^2) \div 2x$

⑥ 2つの整数がともに偶数のとき、その和は偶数になることを、次のように説明した。

にあてはまる式を入れなさい。

m, n を整数とすると、2つの偶数は、 ア 、 イ と表される。

このとき、2数の和は、

ア + イ = ウ $(m + n)$

$m + n$ は整数だから、これは偶数である。

つまり、2つの偶数の和は偶数である。

ア		イ		ウ	
---	--	---	--	---	--

⑦ 次の等式の変形をなさい。

$2x + y = 5$ を y について解きなさい。